

( 屋内 ) 活動

プログラム名 (コース名)	屋内キャンプファイヤー			
概要	仲間と疑似炎を囲み、火の大切さを学ぶ。スタンプやゲーム等を通して絆を深め、心の交流を深める。			
ねらい	友と語り、友を知り、自分を知ることができる。疑似炎を通して、火の大切さ、芯の強さ、やさしさ、温かさを再認識することができる。スタンプ等のグループ活動を通して、仲間意識を養うことができる。			
条件	対象	全年齢	人数 (指導者人数)	～100人程度 (2人以上)
	活動時間	90分～120分	活動時期	通年
	活動場所	体育館・各研修室	費用	600円
	下見	要	活動名簿提出	不要
持ち物・準備	(個人) 飲料、軍手 (井桁を組む研修生のみ) (団体) スタンプに必要なもの (貸出) 衣装 (3人分)、うちわ・杖、アンプ、CD ラジカセ、キャンプソング CD (収録曲は手引きに記載) 延長コード、井桁セット、ビニールシート (緑色)、ランタン×6、単3電池、片付け用具			
安全上の留意点 (対策方法)	暗闇での転倒、接触 スタンプ中のケガ (活動範囲を考慮し、無理なスタンプ構成をしない) 井桁を組む時に太薪のささくれが刺さらないように注意をする			
<b>活動内容 (手順)</b>				
事前①指導者配置の決定：活動指導 (準備、進行、火の神などの役割分担を決定)、巡視指導 (活動中の研修生の補助や指導・助言) ファイヤーキーパー (活動に応じて灯りの調整) 準備/片付け (当日準備/備品の返却、活動場所の原状復帰) ②下見の実施：研修生の動線及び活動場所の確認 ③実施方法の決定：第1部から第3部までの流れや休憩時間、全員で合唱する歌等の決定 (進行の不明点は要相談) ④グループ編成：活動内容に応じて、スタンプを行うグループ等編成 ⑤研修生への事前指導：「内容」「ねらい」「安全上の留意点」等の指導、持ち物の確認				
活動前①打合せ：16:00頃、事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施 実施判断：団体責任者と協議の上決定 確認事項：人数、健康状態、貸出備品 備品をすべて持って活動場所へ移動 ②準備：活動スペースの確保、活動場所にビニールシートを敷く、施設設備・コンセントの位置等を所員とともに確認 片付けの説明：道具類、ビニールシートの片付け、貸出備品の返却、活動場所の原状復帰について所員とともに確認				
活動①活動場所へ移動 ②活動開始：第1部→第2部→第3部 ③確認事項：人数、健康状態 ④報告：指導者は所員へ活動終了、研修生の健康状態を報告 ⑤片付け (片付け担当)：活動場所のビニールシート、原状復帰、備品の片付け、貸出備品の返却と確認				

<その他>

※スタンプは、キャンプファイヤーのものと併用可。

- ・当日の準備 (活動前①②) は研修生の屋内キャンプファイヤー係も指導者とともに参加